

地球交響曲『ガイアシンフォニー』 第四番上映会

21世紀に生まれ育つ子どもたちのために

▶日時 4月14日(日) 午後2時～4時30分(午後1時開場) ▶場所 中央公民館大ホール
▶入場料 無料 ▶問い合わせ 産業生活課 ☎0794(35)2364

『ガイアシンフォニー』は、地球環境の美しさ、大切さを訴えかけるだけでなく、一人ひとりの心の無限の可能性に言及する「こころの映画」として、大きな反響を呼んでいます。



地球交響曲パンフレット

産業生活課、中央公民館、各コミュニティセンター、加古郡リサイクルプラザのそれぞれの窓口に置いてあります。

出演者

ジェームズ・ラブロック氏 生物物理学者
「地球は一つの大きな生命体である」というガイア理論の創始者。イギリス・コーンウォール地方の深い森、美しい田園風景、荒波打ち寄せる海岸、五千年前のストーンサークルで「地球の中での人類の役割・使命は何か」などを語る。

ジェリー・ロベス氏 ビッグ・ウェーブ・サーファー
この巨大な地球の力は、99%人間に死をもたらす力だ。しかし、残された1%に人の生命と調和する道がある。彼はその道を自分の身体の内側から選び取り、その生き方と思想を語る。

ジェーン・グドール氏 野生チンパンジー研究家
1999年に自伝「森の旅人」を出版。今は、野生生物の保護、熱帯雨林の保護、子どもたちの教育プロジェクトに全身全霊を捧げている。

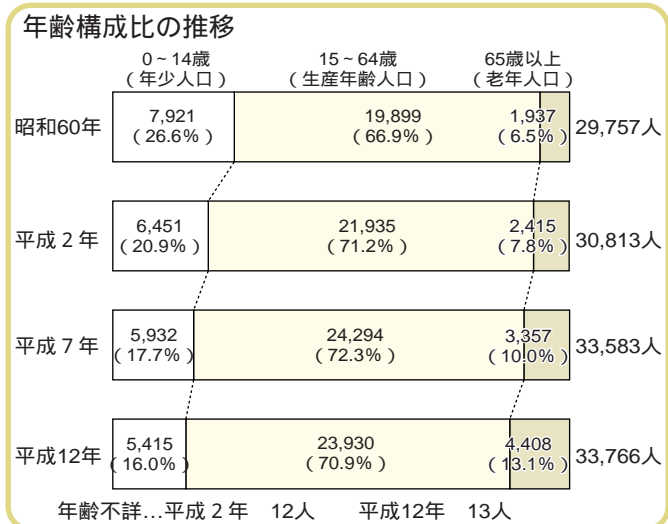
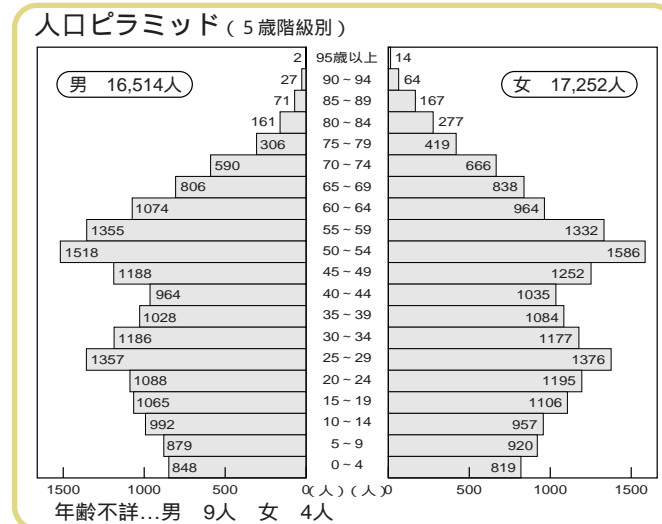
名嘉 睦稔氏 版画家
彼は現代人が成長のプロセスで閉じてゆく、地球と会話する回路を次々と開きながら成長し、版画家になった。もし、風が地球の心の運び手であるとするなら、我々は彼の身体を通じて吹き抜けてきた「風」=「作品」の中に、遠い祖先の伝言や太陽や月からのメッセージを聴くことができる。そして、二十一世紀に生まれ育つ子どもたちへの風からの伝言を伝えてもらう。

平成12年国勢調査の確定値が公表されました



平成12年10月に行われた平成12年国勢調査の第1次基本集計結果の確定値が、総務省統計局から公表されました。
下の内容以外の結果は順次、公表される予定です。
▶問い合わせ 企画調整課 ☎0794(35)0356

播磨町の人口総数 33,766人
(男 16,514人 女 17,252人) 世帯数11,376世帯



ごみステーションの管理から感じること



熱心に作業する自治会員たち

昨年の三月から実施しているプラスチック容器類などの新しい資源ごみの分別について、当初は戸惑つこともありましたが、産業生活課職員による自治会員向けの分別説明会にて、多くの質疑応答をすることにより、現在では、良好に資源ごみの分別排出ができています。

しかし川端自治会のごみステーションは、県道や新幹線の側道など大きな道路に面した場所が多く、自動車で行く自治会員以外の方が、空き缶・空き瓶などを分別せずに回収容器に投入されることが多く、その都

度、ごみステーション周辺の人々と自治会役員で回収容器をひっくり返し、分別されずに出されたごみの分別を行っていただきます。また、タイヤやバッテリーを放置されることもあり、困っているのが現状です。

ごみステーションに出されたごみを整理して感じてもらうことは、ごみの量の多さとごみ減量の必要性です。これらのごみを少しでも減らすために、私たちが身近なところから、例えば買物での過剰包装を断ったり、買い物袋を持参して、レジ袋を断る運動を推進したり、まだ使える家具や家電、衣服や書籍などのリサイクルショップやフリーマーケットなどを通じて再利用するなど、ごみ減量化問題と取り組む時代だと痛感しています。

各自治会の取り組み

地域環境を守り、そして改善する各自治会の活発な取り組みと活動を紹介します。



資源ごみの分別指導をする自治会役員

今後の課題としては、燃えるゴミをどれだけ減少できるかが重要だと考えています。これからも環境保全活動を自治会の第一業務として、役員が一致団結して会員にPRしていきます。

その他、児童公園の清掃では毎週、子ども会や自治会の役員二人の方が清掃・水やり・除草にと努力しているので、いつも美しい公園として、近所のお母さんや子どもたちに楽しく利用していただいています。

私たちが自治会は、結成二十三年になります。播磨町に移転してきた時は、七種類のゴミの分別には大変苦労しました。しかし、播磨町は他の町よりゴミの分別活動が進んでおり、自治会でも全員にて、積極的に環境保全活動に取り組んでまいりました。

環境保全活動の広報活動としては、

各階段下の掲示板に毎月の分別回収のお知らせ文を掲示。分別の種類は、空き缶・空き瓶・紙パック・ペットボトル・廃品回収で月日、曜日、注意事項を書き入れ、会員相互のゴミの出し方について徹底年度初めには、毎月全ゴミの分別一覧表を全世帯に配布し、隔月発行している自治会だよりも、環境保全についてPR

この二十三年間で自負できることは、現在までに空き缶・空き瓶・紙パック・ペットボトルの分別に対して自治会役員二人が交替で、寒い時も雨の時も欠かさず、立ち番を実施していることです。

それでも心配です。空き瓶を回収に来られた方に様子を尋ねると、「オリーブハイツは優秀」とのことでした。

当オリーブハイツは管理員が常駐し、毎日掃除をしています。春は溝掃除、十二月は年末大掃除、三月・九月はクリーンキャンペーンを全世帯参加で実施しています。クリーンキャンペーンでは全家族総出で参加し、楽しそうに除草する姿も見られます。

自治会結成より続いている環境保全活動

オリーブハイツ自治会

各階段下の掲示板に毎月の分別回収のお知らせ文を掲示。分別の種類は、空き缶・空き瓶・紙パック・ペットボトル・廃品回収で月日、曜日、注意事項を書き入れ、会員相互のゴミの出し方について徹底年度初めには、毎月全ゴミの分別一覧表を全世帯に配布し、隔月発行している自治会だよりも、環境保全についてPR